

- 無償資金協力（2022年9月E/N署名（29.94億円）、2024年4月追加贈与E/N署名（7.58億円））
- 国立感染症病院としての機能を持つギダコム病院は、建設から50年以上と老朽化に加え、必要な施設・設備・機材が不十分であり、人材育成の機会としても機能不全。
- 感染症専門病院として「国立感染症センター」（80床）を建設し医療機材を整備することにより、治療の質および人材育成拠点として、ブータンの持続可能な成長に寄与する。
- 施設は日本企業が施工。X線撮影装置（日本企業製）などの機材を供与するとともに、機材の維持への技術支援等を実施。2026年6～7月に完工予定。
- 「国立感染症センター」等を対象とした技術協力プロジェクトを通じて、センター職員への検査・診断・治療能力強化といった人材およびセンターを中心とした各医療機関の連携強化といった組織能力強化を実施予定（2026年10月～2029年9月予定）。

調達機材(イメージ)



X線撮影装置



患者監視装置



心電図